

# プログラム

13:30 開会

進行：緑の風事務局

来賓挨拶： かがしま遊楽館企業誘致課課長 野田哲也 殿

## 13:35 第1部 屋久島シンポジウムの報告

(1) 10月25日第1回屋久島シンポジウムについて

(2) 移住の現状アンケート調査について

報告： NPO 法人屋久島移住ネットワーク・緑の風事務局

## 14:00 第2部 基調講演

～世界遺産の環境保全、離島の地域活性化と、屋久島モデルについて～

講演： 柴鉄生 殿

質疑応答、移住相談

15:00 休憩

## 15:15 第3部 パネルディスカッション

～エコエリア、エコライフによる移住の受け皿モデルづくりについて～

パネラー： (順不同)

柴鉄生 殿 (会社経営、元上屋久町議会議員)

菊池淑廣 殿 (フォトライター、屋久島メッセンジャー主宰)

利根川治夫 殿 (認定NPO法人ふるさと回帰支援センター主任研究員)

杉浦英世 (NPO 法人屋久島移住ネットワーク・緑の風事務局長)

コーディネーター： 星野智子 殿 (環境パートナーシップ会議事務局長)

17:00 閉会

# 出演者プロフィール (敬称略、順不同)

## 柴 鉄生 (しば・てっせい)

1943年、屋久島永田生まれ、高校時代までを屋久島で育つ。

中央大学、法政大学で学ぶも、どちらも中退。7年間東京での生活を経験し、昭和45年に、屋久杉原生林保護を目指して帰郷。

昭和46年から平成11年の28年間上屋久町議会議員、昭和47年より「屋久島を守る会」のメンバーとして原生林保護運動に関わる。

平成12年12月、NHKプロジェクトXで紹介される。

<http://www10.ocn.ne.jp/~yakunoko/>

## 菊池 淑廣 (きくち・よしひろ)

1969年、東京都足立区生まれ。

1993年、駒澤大学法学部政治学科卒業後、スポーツウェアメーカーに入社。一貫して広告宣伝の仕事に携わり、みずから撮影、コピーライト、デザイン制作までマルチにこなす。

2005年4月、家族共々屋久島へ移住。それと同時に広告事務所「屋久島メッセンジャー」を設立し、フォトライター(フォトグラファー兼ライター)として雑誌やウェブサイトなどの執筆をはじめ、広告プランニング、撮影、コピーライト、ロケ・コーディネートなど、幅広く活動している。著書に「屋久島で暮らす あるサラリーマンの移住奮闘記」(山と溪谷社)。

<http://yakushima-messenger.com/>

<http://yakushima.cocolog-nifty.com/>

## 利根川 治夫 (とねがわ・はるお)

1942年 東京都生まれ。

1975年 法政大学大学院博士課程経済学専攻。財団法人日本システム開発研究所・主任研究員などを経て、現在、NPO法人ふるさと回帰支援・循環運動・推進支援センター主任研究員、株式会社ふるさと総合政策研究所主任研究員。早稲田大学法学部・神奈川大学等の非常勤講師。

編・著書に「ヨハネスブルグ・サミットの風～NGO・市民の活動のあしあと～」、「伝えていきたい “おふくろの味” 郷土料理」福島県鮫川村、「ふるさと回帰フェア参加者のふるさと暮らしに関する調査報告書」など多数。

## 星野 智子 (ほしの・ともこ)

有限責任中間法人 環境パートナーシップ会議(EPC)理事・事務局長。

環境イベント、ボランティア活動など市民参加、市民活動のコーディネーターとして各所で活動を続けている。田んぼ、農業、食べものこと、みんなで考える「土の学校」主宰。

<http://www.epc.or.jp/>